

2007年6月8日

私立大学図書館協会  
阪神地区協議会加盟館  
京都地区協議会加盟館  
図書館長殿

私立大学図書館協会西地区部会

阪神地区研究会 幹事校・当番校  
宝塚造形芸術大学図書館  
館長 山野 耕治  
[公印省略]  
関西福祉大学附属図書館  
館長 藤岡 純一  
[公印省略]

### 2007年度第1回阪神地区研究会の開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、標記の研究会を下記の通り開催いたしますので、ご多忙のこととは存じますが、  
万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

#### 記

1. 日 時 2007年8月6日（月） 13:30～16:45
2. 会 場 宝塚造形芸術大学・大学院 大阪 梅田キャンパス 502 教室
3. 申込締切 2007年7月7日（土）必着にてお願いいたします。  
（準備の都合上、同封の出欠票にご記入いただき、郵送あるいは  
FAXにてご送信ください。）
4. 申込・お問い合わせ先  
〒665-0803 宝塚市花屋敷つつじガ丘 7-27  
宝塚造形芸術大学図書館  
TEL 072(756)1231  
FAX 072(758)7869

以上

## 2007 年度第 1 回阪神地区研究会次第

日 時 : 2007 年 8 月 6 日 (月) 13:30~16:45

会 場 : 宝塚造形芸術大学・大学院 大阪 梅田キャンパス 502 教室

13:00 受付開始

13:30~13:40 開 会

開会挨拶・講師紹介

幹事校 宝塚造形芸術大学図書館 館長 山野 耕治

13:40~15:00 講演・質疑応答

「デジタル化時代の図書館間相互協力」

佐藤義則 東北学院大学文学部教授

大学図書館を通じた情報流通において、図書館間相互協力は大きな貢献を果たしてきた。しかし、1990 年代後半以降の電子ジャーナルの普及や近年における機関リポジトリの展開、そして最近では図書のデジタル化に向けた動きの加速化などによって、その内容は大きく変化しつつある。最初に出出版物のデジタル化の現状と方向性を整理したうえで、次に NACSIS-ILL 処理統計に見られるデジタル化の影響を確認し、今後における大学図書館間相互協力のあり方について検討したい。

15:00~15:20 休 憩

15:20~16:30 講演・質疑応答

「図書館文化と図書文化」

岩猿敏生 元関西大学文学部教授・日本図書館協会顧問

図書館文化は図書文化の成立を前提とする。図書館文化を研究対象とするのが図書館学であり、図書文化を対象とするのが図書学であるが、図書の脱物質化、電子化が進むとともに、図書館学も図書館情報学に移行。図書館も「壁のない図書館」としての電子図書館が出現。しかし、「壁のない図書館」は西欧では書誌の発展により、16 世紀以来すでに実現している。図書館の電子化時代を迎え、図書を中心とする従来の図書館と今後の電子図書館との関係をどのように考えたらいいのか、検討してみたい。

16:30~16:45 閉 会

閉会挨拶

幹事校 関西福祉大学附属図書館 館長 藤岡 純一